

2011 JEMAS 10月セミナー

ISO50001 の概要と省エネルギーへの取り組み ～EMS を活用したエネルギー・マネジメントシステムの展開～

東日本大震災と福島原発事故に端を発し、この夏はエネルギー需給の逼迫が大問題となりました。何とか当面の危機を乗り切ったように見えますが、まだ今後に続く大問題であることに変わりはありません。

そのような中、ISO50001 規格が発行されました。これはエネルギー・マネジメントシステムの要求事項として、ISO14001 と同様認証登録の対象となる規格です。まだ登録企業は限られていますが、現在のエネルギー問題を考えると今後の普及も十分考えられるところです。

本セミナーでは、現在から将来に向けての日本におけるエネルギー事情を考えながら、省エネルギー法の変遷、そして ISO50001 規格について概要を解説し環境マネジメントへの影響とその活用を考えます。

従来から JEMAS の環境パフォーマンス研究会（略称：EPE研）はこの分野の研究活動を続けてきましたが、その成果も踏まえながら以下の内容でのセミナーを計画しました。その後皆様との意見交換の場も設けますのでふるってのご参加をお願い致します。

日 時： 2011 年(平成 23 年)10 月 22 日(土) 13:30～17:00 (受付開始 13:00～)

場 所： 東京工業大学「産学連携推進本部 2 号棟大会議室」

東急目黒線・大井町線 大岡山駅前の東工大正門を入って 左側へ 50m 2 階建ての白い建物

講演：① 東日本大震災以降、我々が直面しているエネルギー事情と課題 13:30～14:10

講師：小山 富士雄（東工大特任教授、JEMAS 理事長）

② 省エネ法の改定経緯と省エネルギー活動の推移 14:10～14:50

講師：加藤 幸男（国内クレジット制度審査員、JEMAS 理事）

休憩： 14:50～15:00

③ ISO50001 の概要と EMS への活用 15:00～16:30

講師：山科 謙一（(有)システム経営研究所代表取締役、EMS/QMS 主任審査員）

質疑応答：司会 小山富士雄（JEMAS 理事長） 16:30～17:00

主催：NPO 法人日本環境管理監査人協会（JEMAS）

セミナー終了後、懇親会を予定しています。多数の参加をお待ちしています。会費 3000 円程度

[参加申込書] （この四角の枠内についてメールに入力し送ってください）

JEMAS 宛 10 月 22 日（土）のセミナーに参加を申し込みます。

氏名： E-mail

ご所属：（お差支えない場合是非御記入下さい）

当協会の会員：会員・学生・一般（どちらか該当を残し、非該当をカットしてください）

懇親会： 参加 不参加

定員：40名（定員になり次第 締め切りとさせて頂きます）

参加費：会員 無料、一般・学生 1000 円

申込方法：Eメール jemas@y9.dion.ne.jp [2011 JEMAS 10月セミナー 受付係]

「会場へのアクセス」

東急大井町線・目黒線 大岡山駅下車 駅前の東工大正門を入って徒歩 2 分